

2022年4月1日の個人情報保護法改正を受け、
同意取得可能な対象者の方へは、研究者が直接ご説明し同意を受けて実施しています。

臨床研究の公開情報

豊橋市民病院では、下記の臨床研究を実施いたします。

この研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」により、対象となる患者さん（もしくは代理人）から直接同意をいただく代わりに、研究内容の情報を公開することが必要とされております。

●情報の利用目的及び利用方法

[試験名]

骨盤骨折治療における外側大腿皮神経損傷合併の調査

[研究の目的]

骨盤骨折手術、前方皮下骨盤創内固定 Anterior subcutaneous pelvic internal fixation (ASPIF)は両側の下前腸骨棘にスクリューを刺入し、皮下に通したロッドで固定する創内固定です。ASPIFは低侵襲かつ強固な固定性を有し、骨盤創外固定における、感染、ゆるみ、矯正損失、患者動作制限といった欠点を改善するために開発されました。ASPIFは不安定型骨盤輪損傷に有用な整復固定方法ですが、合併症として約30%に外側大腿皮神経障害が起こると言われています。当院は骨盤骨折治療を以前より積極的に行っており、この神経障害を調査することが目的です。

[対象となる方]

2016年4月1日以降に骨盤骨折に対して手術治療を行った患者さん

[実施期間]

研究機関の長の許可日（2020年8月5日） から 2030年3月31日 まで

●研究に利用する情報の項目

年齢、性別、BMI、既往歴や併存賞、内服歴、X線やCT、MRI画像、術中写真、症状確認のためのカルテ情報、術中所見確認のための手術記事

●利用する者の範囲

豊橋市民病院 整形外科 スタッフ一同

●情報の管理

[研究責任者]

豊橋市民病院 整形外科 副部長 武田 真輔

[研究機関の長]

豊橋市民病院 院長 浦野 文博

[管理方法]

患者リストの管理 ■院内グループウェア整形外科フォルダ内 □電子カルテ内 □その他（ ）

情報の研究への利用は、本人もしくは代理人の請求によりいつでも拒否することができます。担当医もしくは下記窓口までお申し出ください。ただし、既に公表された研究成果につきましては、削除することが困難な場合があります。

<豊橋市民病院の相談窓口>

豊橋市民病院 臨床研究管理室
(または 整形外科 武田 真輔)
〒441-8570 豊橋市青竹町字八間西 50 番地
TEL 0532-33-6111 (代表)

豊橋市民病院 整形外科